梅のすべてがここにあり！

梅のバイオリンと工場見学

梅干し作り体験

おみやげ品の梅のお土産

梅干し作りの体験（要予約）

世界にひとつだけの梅干しをつくろう！

マイ梅干し作り体験

体験メニュー
梅干し作り体験　2,000円　所要時間 約40分
梅酒作り体験　2,000円　所要時間 約30分
梅ジュース作り体験　900円　所要時間 約20分

国道42号線沿い 駐車場完備！

紀州 梅干館
株式会社 ウメタ

直売店 株式会社 梅翁園
和歌山県日高郡みなべ町山内1339
TEL(0739)72-2151 FAX(0739)72-5001
ホームページ 紀州梅干館 検索

阪和道みなべインターより5分
http://www.umekan.com

No.17

ご予約承ります。お気軽にお電話下さい。
活魚料理・すし・会席・仕出し
海鮮居 井乃芳

営業時間 (昼)11:00～14:30 (夜)16:30～21:00 定休日／水曜日
和歌山県日高郡みなべ町埴田1421-21 TEL(0739)72-5151・FAX72-5259
阪和自動車道みなべICから約10分 http://inoyoshi.sakura.ne.jp/

No.16

南紀田辺 ICより 5分

クラフトビール
工場見学・試飲・販売

和歌山県田辺市上の山 1-9-20
Phone: 0739-34-3305
全国発送承ります
ボイジャーブルーイング
www.voyagerbrewing.co.jp

No.15

中田食品 本社工場 直売店

創業明治30年
紀州梅の里 なかた
梅干・梅酒の専門店

お土産にも喜ばれる紀州産梅干・梅酒を工場直売価格で販売しております。

梅干の試食・梅酒の試飲

売店内では様々な梅干の試食・梅酒の試飲ができる上に、梅酒・梅シロップの手作り体験もできます。
手作り体験（要予約）

●見学通路やギャラリー、梅園も併設。

工場見学通路
梅干づくりの作業風景が見渡せる工場の見学通路「梅回廊」。

ギャラリー
様々な掛け軸や陶器などを展示したスペース「ぎゃら〜ひ〜梅園」。

梅 園
南高梅をはじめ、十数種類の梅が楽しめる「なかた梅園」。

【お気軽にお問い合せください】☎0739-22-2858
◎和歌山県田辺市下三栖1475 ◎営業時間 9：00～17：00 ◎年中無休
※工場が営業していない日でも見学は可能です。

製造販売元／中田食品株式会社

No.14

和歌山県日高郡みなべ町東吉田274-1 TEL0739-72-1191 http://ja-kisyuu.or.jp/

No.4

(株)梅一番井口
和歌山県日高郡みなべ町西本庄 1224
0120-197-832 http://www.ume1.com/
「梅いちばん」南部店
日高郡みなべ町埴田 1540
TEL0739-72-3611

No.5

■龍神温泉
龍神温泉は役行者小角が発見し、弘法大師が開湯されたと伝えられる古湯。化粧水のようなお湯で入った瞬間にツルツルすべすべの美人肌にぜひ体験に来てください。【田辺市】

■道の駅
特徴のある建物でお土産コーナーには、ゆべしや龍神味噌、しいたけ節など龍神の特産品をたくさん取り揃えています。【田辺市】

■岩代王子
熊野九十九王子の中でも、最も早くから知られた有名な王子社。熊野詣の人々は岩代の神を敬い祈りを捧げました。ここからは大海原を背景に一続く美しい砂浜を望む事が出来、千里王子へと繋がっています。【みなべ町】

■千里王子
熊野九十九王子の一社として栄えた王子で、古代から中世にかけて花山法王、後鳥羽上皇など歴代上皇や貴族が、近世では紀伊藩主や田辺藩主をはじめとした多くの人々が参詣しました。【みなべ町】

■千里の浜
白砂青松の浜が続く長さ約1.3kmの美しいビーチです。熊野古道で唯一海岸を通ることでも知られています。また、本州一を誇るウミガメの産卵地でもあり、毎年5月下旬～8月上旬にかけてたくさんのアカウミガメが産卵のために上陸します。【みなべ町】

◎田辺市観光振興課
■天神崎
田辺湾の北側に突き出た岬で、日和山を中心とする緑豊かな丘陵部と干潮時に顔を出す岩礁で形成されています。ここでは、陸と海の動植物が、平たい岩礁をはさんで同居し、森・磯・海の三者が一体となって一つの生態系を作り豊かな自然が残されています。【田辺市】

■鹿島
南部湾に浮かぶ周囲約1.5kmの無人島。古代から神の島として崇められ、珍しい亜熱帯植物が生い茂る島内は県立自然公園第1種特別地域に指定されています。【みなべ町】

0120-72-2020 TEL.0739-72-2020 FAX0739-72-2211
和歌山県日高郡みなべ町北道222 http://www.fujiume.com

No.13

和歌山県田辺市中辺路町西谷 575
TEL0739-64-1045 FAX0739-64-1053
http://www.ichiganji.com/

No.12

■熊野本宮大社
全国の熊野神社の総本山にあたる熊野三山（本宮、新宮、那智）の中でもとりわけ古式ゆかしい雰囲気を漂わせるのが、聖地熊野本宮大社。かつては、熊野川・音無川・岩田川の合流点にある「大斎原（おおゆのはら）」と呼ばれる中洲にあったのですが、明治22年の洪水で多くが流出し、流出を免れた社を移築したものです。【田辺市】

No.6

〒646-0033 和歌山県田辺市新屋敷町 63
TEL&FAX0739-22-2541
http://www.tanabekko.com/

No.7

熊野本宮観光協会
HP:http://www.hongu.jp/
〒647-1731
和歌山県田辺市本宮町本宮100-1
TEL：0735-42-0735

No.8

田辺「秋津野」に温泉が湧いています。
露天デッキ（檜湯・釜風呂・壺風呂）

入浴料		
	大人（中学生以上）	700円
	小人（4歳以上）	400円
	幼児（3歳以下）	無料

営業時間：10時から24時（最終入館2:30）
定休日：年中無休（設備点検の為、休館日あり）

http://www.benkeinoyu.jp
和歌山県田辺市秋津町859 TEL.0739-81-0026 FAX.81-2615

No.9

■湯の峰温泉
開湯1800年で日本最古の温泉といわれ、熊野詣の湯垢離場として栄えた温泉地。湯の峰温泉街を流れる湯の谷川の谷合に湧き出る天然の岩風呂「つぼ湯」は、世界遺産に登録されています。また、小栗判官照手姫の伝説では、小栗判官が蘇った温泉としても有名です。【田辺市】

■渡瀬温泉
四村川に囲まれ、釣りや川遊びが楽しめる人気のアウトドアエリア"渡瀬"。コアハウス熊野本宮やバンガロー、キャンプ場「緑の広場」、西日本最大級の露天風呂などの施設が点在し、リゾート感覚で楽しむことが出来ます。【田辺市】

■川湯温泉
熊野川の支流大塔川に湧く温泉。川原を掘ると温泉が湧き出す全国でも珍しい温泉。冬季（12月～2月）には、川を堰き止めてつくる巨大な露天風呂「仙人風呂」が出現します。野趣あふれる冬の風物詩として親しまれています。【田辺市】

■須賀神社
京都は八坂神社より勧請されてより祇園御霊宮と称され、現在は須賀神社と改められる。1000年以上の歴史を有する神社で本殿三社は県重要文化財に指定されている。江戸時代国主徳川頼宣公の崇敬甚だ厚く、近在、近郷に至る迄、崇敬者の厚かりし名社。秋の例大祭（10月8日、9日）には県内でも数少ない競馬神事や文化財的価値のある遠御行列など盛大に行われ、又、特殊祭典として6月6日梅の日に梅収穫感謝祭が行われ、梅の関係者により梅漬神事が行われる。【みなべ町】

◎田辺市観光振興課
■闘雞神社
古くは新熊野鎧合権現社と呼ばれていたものを明治維新のおり、闘雞神社と改められました。源平合戦に、熊野別当湛増が、社前で紅白の鶏をたたかわせ、白い鶏が勝ったため源氏に味方したという話からつけられた名です。社宝として源義経の笛、弁慶産湯の釜などがあります。【田辺市】

■一願寺
「からし（鵲の爪）」と「お酒」を供えて願えば一つの願いを叶えてくれると云う一願地蔵尊をおまつりしています。毎年二月末の日曜日午後一時から大祭を行っています。毎月写経会「お寺かふえ」のイベント開催（詳細はHPにて）、ご祈祷・その他供養（水子供養等）をさせて頂いています。この度、地蔵堂一面に天井画が奉納され、話題になっています。【田辺市】

◎田辺市観光振興課
■紀州石神田辺梅林
梅の産地・田辺市を代表する梅林で、「一目30万本」と謳われます。また梅林としては近畿屈指の標高（約300m）を誇り、そこからすり鉢状に梅畑と里山を囲むロケーションが最大の魅力です。開花シーズンには梅の花で真っ白になり、その香りはあたり一面にたちこめます。【田辺市】

■鶴の湯温泉
豊かな自然に囲まれた温泉情緒あふれる佇まいの一軒宿。かけ流しの黄褐色のお湯につかって、旬の山海の幸を使った料理を味わい、日常の喧騒を離れて、心ゆくまで羽を休められる穴場的スポット。のんびり宿泊もいいし観光の行き帰りに日帰り入浴とお食事に立ち寄るのもいい。【みなべ町】
問）鶴の湯温泉 TEL0739-75-2180

大粒で肉厚、ジューシーな南高梅は、みなべ町が長い年月の研究の末にたどりついた梅の最高級品種で、紀州梅干の原料となる梅です。
昭和25年、町にある梅の品種統一を図るため、町内で栽培している114種類の梅の中から5年の歳月を費やして最優良品種の選抜を実施。その結果、「高田梅」を優良母樹に選定し、昭和40年、母樹選定調査研究に協力した南部高校の愛称「南高」にちなんで「南高梅」と命名。当時の農林省に種苗名を登録し、町内全域に広がりました。
現在、「南高梅」は、みなべ町で栽培される梅の8割を占め、梅のトップブランドとして全国に、世界にその名を馳せています。

梅に関するお問い合わせは　みなべ町役場 うめ課　0739-74-3276
梅干に関するお問い合わせは　紀州みなべ梅干協同組合　0739-74-2308

和歌山県日高郡みなべ町清川287 http://www.kishu-binchotan.jp/

No.10

■みなべ温泉
みなべ温泉は梅香圧湿泉とも呼ばれ、神経痛・筋肉痛・切り傷・やけどなどに効果があり、町内の宿泊施設で楽しめます。【みなべ町】

■お問い合わせ
国民宿舎 紀州路みなべ（写真） TEL0739-72-3939
料理宿 朝日楼 TEL0739-72-5000
温泉民宿 リッチ TEL0739-72-4120
温泉民宿 にしかわ TEL0739-72-4850

和歌山県日高郡みなべ町熊瀬川147
TEL.0739-75-2180 FAX.0739-75-2182

No.11

■紀州備長炭
ウバメガシなど緻密な材質をもつ原木を材料に、窯に原木を詰めてから仕上がるまでに一週間を要します。焼き上げの機械や計器といったものはなく、匂いや煙の色といった勘だけが頼りです。他に類のない堅質炭で、その硬度は鋼鉄に匹敵するほどです。平成18年11月、地域団体商標に登録されました。【みなべ町】

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは　英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 http://wowmap.jp ◆平成30年2月1日調製 KI:2029 2018.02

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調製したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。